

# 授業概要

分野	学科目	1年前期		90分講義7回 50分試験1回
専門分野	看護学概論	15時間	1単位	
授業科目			講師	
看護の機能と役割			看護師	
科目目標	1.看護の歴史と健康の意味および看護とは何かを学ぶ。 2.看護実践の基盤となる看護技術並びに倫理・法的側面の基本的内容について学ぶ。 3.保健・医療・福祉システムにおける看護の展開と継続性を理解する。 4.地域生活を営む看護の対象を理解し、看護のケアのマネジメントについて学ぶ。			
	回数	項目	内容	
科目内容	1	看護の歴史の変遷と現代社会の看護のあり方	1.看護のねらい(看護とは、看護の役割) 2.実践科学としての看護 3.看護実践のための基準 4.看護の変遷 5.現代社会と看護のあり方 6.看護の対象理解 7.健康と病気の捉え方	
	2	人の生活と看護の継続性	1.個人、家族、コミュニティ、地域社会 2.健康障害を持つ対象の理解 3.ストレスと適応 4.看護のマネジメント 5.看護におけるチームアプローチ 6.. 病院組織とリーダーシップ	
	3	看護実践のための理論的根拠	1.理論と実践 2.看護理論の分類 3.看護理論の変遷 4.様々な看護理論	
	4	看護実践のための倫理と価値	1.看護倫理とは 2.看護における倫理の必要性 3.価値 4.道徳的ジレンマと倫理的課題 5.倫理的看護実践を行うための対応	
	5	看護援助の基本的役割	1.コミュニケーターとしての役割 2.支援者、代弁者としての役割 3.教育者およびカウンセラーとしての役割 4.根拠に基づいたケア 5.看護過程と看護活動	
	6	看護過程と看護活動	1.看護過程とは 2.看護実践における看護過程の展開 3.看護診断 4.看護記録	
	7	保健・医療・福祉システムにおける連携と協働	1.保健・医療・福祉の概念 2.保険医療福祉サービスの提供の場のタイプ 3.保健・医療・福祉チーム 4.保健・医療・福祉におけるケア提供 5.看護のサービスに対する評価	
	8	試験	試験	
<b>【授業形態】</b>				
講義、演習				
<b>【評価方法】</b>				
筆記試験、レポート、出席状況				
<b>【テキスト】</b>				
ナーシンググラフィカ		基礎看護学①看護学概論		メディカ出版
系統看護学講座 専門分野 I		基礎看護技術 I 基礎看護学(医学書院		
ヴァージニア・ヘンダーソン		看護の基本となるもの		日本看護協会出版会